



目次

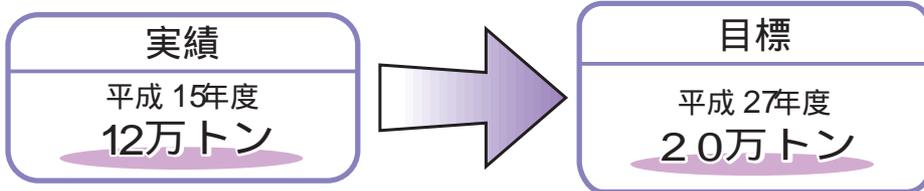
- 1 「かわさきチャレンジ・3R」推進中！パート2
- 2 ・川崎市から出る資源物の量を知っていますか？
・川崎市のごみ収集日が変わります。
- 3 チャレンジ・3R特集
川崎らしい「生ごみリサイクルプラン」つくります！
- 4 お知らせ他

『かわさきチャレンジ・3R』推進中！パート2

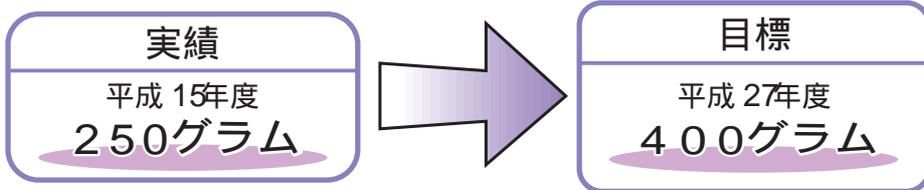
「かわさきチャレンジ・3R（＝川崎市一般廃棄物処理基本計画）」は、市民・事業者・行政が一丸となって3R(※)を基本にごみの減量・リサイクルを推進していくための目標や具体的な取組を定めたものです。計画目標の①ごみの発生抑制の推進、②リサイクルの推進、③焼却量の削減のうち、前号では①について紹介しました。そこで、今号では②リサイクルの推進についてご紹介します。

目標2 市全体の資源化量を20万トン(資源化率35%)にします。

市全体の目標



市民1人1日あたりでは...



ごみの分別・リサイクル！

資源化 400グラムの目安

ペットボトル (500ml) 50g x 8本	アルミ缶 (350ml) 20g x 20本	朝刊 (10枚40面) 200g x 2日分	Tシャツ (1枚) 100g x 4枚

- 「資源化量」に含まれるものは...
- ・資源集団回収（新聞、雑誌、ダンボール、古布など）
 - ・家庭から出る資源物（缶、びん、ペットボトルなど）
 - ・事業活動に伴う資源物（ダンボール、オフィスペーパーなど）
 - ・その他（生ごみ堆肥化など）

一人ひとりの積み重ねが大きな成果をもたらします。
あなたも今日からチャレンジしよう！